

札幌フィルハーモニー 管弦楽団

第61回定期演奏会

指揮
板倉 雄司

R.ワグナー
歌劇
“リエンツィ”序曲

2019年
10月20日(日)
開場 13:30 / 開演 14:00

C.ニールセン
交響曲第2番
「四つの気質」

カナモトホール
(札幌市民ホール)

札幌市中央区北1条西1丁目
地下鉄大通駅すぐ(31番出口正面)
TEL 011-252-3700

W.A.モーツァルト
交響曲第39番

入場料
前売・当日 **1,000円** **全席自由**

【チケット販売】札幌市民交流プラザチケットセンター、
ローソンチケット(Lコード: 11508)、
札幌フィルホームページ(<http://sapporo-phil.net/>)
※本公演は、未就学児のご入場をお断りいたします。
ご理解ご協力をお願いいたします。



【主催】札幌フィルハーモニー管弦楽団

【後援】札幌市、札幌市教育委員会、読売新聞北海道支社、朝日新聞北海道支社、北海道新聞社、毎日新聞北海道支社(順不同)

【問合せ先】札幌フィルハーモニー管弦楽団事務局 伊東(080-3237-2595)



古典から近代北欧音楽まで・・・

オーケストラの秋は色とりどり

再来年の創立50周年を前に、札幌フィルの第61回定期は多彩な曲目が並びました。

まず「リエンツィ」序曲は、ドイツロマン派ワグナーの歌劇より。続いてデンマークの作曲家ニールセンの交響曲第2番は20世紀の近代北欧音楽。そして古典派モーツァルトの傑作シンフォニー第39番。果たして札幌フィルがそれぞれの色彩をどう描き分けることができるでしょうか・・・



【指揮】板倉 雄司

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コースを経て同大学大学院を修了。トロンボーンを眞弓基教、故永濱幸雄、余田安広各氏に、古楽奏法を宇田川貞夫氏に、指揮法を本多優之氏にそれぞれ師事する。

これまでに芸術集団ラクリモ座、ラクリモ座ウィンドアンサンブル、札幌シンフォニエッタ、アルス室内合奏団、札幌フィルハーモニー管弦楽団で指揮活動を行う。札幌創成高等学校教諭。

【演奏】札幌フィルハーモニー管弦楽団

昭和46年(1971年)1月に創立された札幌で最も歴史のあるアマチュア市民オーケストラ。第1回定期演奏会は、昭和47年5月27日、旧札幌市民会館にて開催された。定期演奏会では、交響曲を中心に、協奏曲にもとりくみ、多くの著名な演奏家と共演しており、近年は海外の音楽家とも共演している。

また、親しみやすい名曲を集めた「ファミリーコンサート」や市内小学校での「音楽教室」さらには施設や病院への訪問コンサートなども開催している。

平成13年(2001年)11月以降、3度にわたり札幌市の姉妹都市である、米国ポートランド市を親善訪問し、地元の市民オーケストラと親善合同演奏会を開催、成功を収めているが、昨年9月には、初来日のスウェーデンの室内管弦楽団「ダーラナシンフォニエッタ」とギターで共演、民間レベルでの両国親善に貢献したと評価された。

また、札幌以外では、新十津川町、北広島市、清水町、浦河町、長沼町、岩内町など道内各地で演奏会を開催、地元の皆様に生(なま)のオーケストラ演奏をお届けしている。

こうしたさまざまな活動が札幌市の文化振興に貢献してきたとして、平成17年秋には、「平成17年度札幌文化奨励賞」を受賞した。

現在、団員は75名。札幌団員をはじめとする諸先生方のご指導もいただきながら、ともに音楽を楽しみたいという気持ちでひとつになり毎週土曜夜に練習をおこなっている。

札幌フィル団員募集中!

一緒にオーケストラで演奏しませんか?

現在札幌フィルでは弦楽器奏者を募集中です。基本的に大学オケ程度の経験があれば問題ありません。練習は毎週土曜日18時からです。見学だけでもお気軽にどうぞ。

(お問い合わせ:ホームページまたは伊東080-3237-2595まで)

点字プログラムのご案内



札幌フィルでは、目の不自由な方にも演奏会を楽しんでいただくため、点字プログラムをご用意しております。チケットをご購入の上、事前にお申し込みいただければご用意いたします。詳しくはホームページにてご確認ください。

札幌フィルホームページ

<http://sapporo-phil.net/>

札幌フィル

検索

楽団紹介・演奏会情報・チケット購入
※フェイスブックも是非!